



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 30 日

上場会社名 東日本旅客鉄道株式会社

上場取引所 東大名

コード番号 9020

本社所在都道府県

(URL <http://www.jreast.co.jp>)

東京都

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 清野 智

問合せ先責任者 役職名 広報部長 氏名 川野邊 修

TEL : (03)-5334-1300

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無(平成 18 年 3 月期比) : 有 連結(新規) 2 社
連結(除外) 3 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	1,983,815	2.3	368,159	8.6	287,347	20.0	175,958	29.9
18 年 3 月期第 3 四半期	1,939,835	2.2	338,949	6.6	239,381	25.9	135,468	35.9
(参考) 18 年 3 月期	2,592,393		396,099		274,672		157,574	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当 り四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	44,031.13	—
18 年 3 月期第 3 四半期	33,898.80	—
(参考) 18 年 3 月期	39,369.65	—

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	6,957,206	1,514,194	21.4	372,806.66
18 年 3 月期第 3 四半期	6,782,858	1,329,469	19.6	332,679.64
(参考) 18 年 3 月期	6,821,583	1,357,359	19.9	339,598.80

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月期第 3 四半期	383,198	△233,734	45,917	261,310
18 年 3 月期第 3 四半期	347,173	△210,015	△66,262	138,634
(参考) 18 年 3 月期	447,722	△309,488	△141,599	64,373

3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	2,648,000	292,000	172,000	43,040.82

※ 上記の業績予想は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

〔添付資料〕

（１）平成19年3月期第3四半期の業績概況

①経営成績

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に設備投資の増加が続き、企業部門の好調さが家計部門にも波及し、堅調な回復を続けました。

このような経済情勢の中、当社、連結子会社および持分法適用関連会社は、輸送サービスの向上や、駅を中心とした生活サービス事業の展開などを通じて増収努力を重ねるとともに、Suicaを活用した事業についても積極的に展開しました。

当第3四半期（平成18年4月1日から平成18年12月31日まで）の営業収益は全セグメントにおいて増収増益だったことにより、前年同期比2.3%増の1兆9,838億円、営業利益は前年同期比8.6%増の3,681億円となりました。また、経常利益は匿名組合投資利益の増加等により前年同期比20.0%増の2,873億円、四半期純利益は固定資産売却益の増加等により、前年同期比29.9%増の1,759億円となりました。

〔事業セグメント別の状況〕

- ・運輸業においては、東武鉄道との特急列車相互直通運転を活用した日光方面への旅行商品の販売に努めたほか、大人の休日倶楽部会員限定の「大人の休日倶楽部会員パス」の発売などを通じて、鉄道の利用促進に努めました。

これに加え、湘南新宿ラインをはじめとする普通列車グリーン車のご利用が好調に推移したことなどにより、鉄道輸送量は前年同期を上回り、売上高は前年同期比1.2%増の1兆4,143億円、営業利益は前年同期比9.0%増の2,873億円となりました。

- ・駅スペース活用事業においては、高田馬場駅構内の開発を進めたほか、新規店舗の開業や既存店のリニューアルと活性化に努めるなど、引き続き21世紀の新しい駅づくり「ステーションルネッサンス」を推進しました。また、飲料事業の新会社である㈱JR東日本ウォータービジネスが10月から営業を開始しました。

これに加え、前期に開業した「エキュート品川」（東京）の効果等もあり、売上高は前年同期比5.3%増の3,142億円、営業利益は前年同期比9.0%増の255億円となりました。

- ・ショッピング・オフィス事業においては、登戸駅の駅ビルが12月に開業したほか、その他のショッピングセンターにおいても集客力のある有力テナントの導入を積極的に推進しました。

これに加え、㈱ルミネ等の好調な業績により、売上高は前年同期比4.3%増の1,547億円となり、営業利益は前年同期比4.4%増の459億円となりました。

- ・その他事業においては、広告代理業で、駅広告や車内映像広告を中心とする交通広告の販売を促進しました。また、その他サービス業において、「PASMO（パスモ）」との相互利用開始に向けてIC対応機器等を販売しました。

この結果、売上高は前年同期比6.3%増の3,527億円となり、営業利益は前年同期比15.7%増の89億円となりました。

②財政状態

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローについては、税金等調整前四半期純利益が増加したことなどにより、流入額は前年同期に比べ360億円増の3,831億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、有形・無形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより、流出額は前年同期に比べ237億円増の2,337億円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、社債の発行による収入の増加や長期債務の削減額が減少したことなどにより、流入額は前年同期に比べ1,121億円増の459億円となりました。

なお、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ1,969億円増の2,613億円となりました。

また、当第3四半期末の長期債務残高は3兆8,266億円となりました。

（２）平成19年3月期の連結業績予想

現時点での業績予想は、平成18年10月31日発表の通期予想から売上高、経常利益および当期純利益をいずれも上方修正して、売上高2兆6,480億円、経常利益2,920億円、当期純利益1,720億円としております。

(3) - 1 比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)	増 減	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)
(資産の部)				
I 流動資産	412,101	628,409	216,308	467,159
1 現金及び預金	64,542	250,486	185,943	114,303
2 受取手形及び売掛金	164,481	189,844	25,363	141,774
3 未収運賃	37,383	30,181	△ 7,202	34,372
4 短期貸付金	20,417	31,119	10,702	44,115
5 有価証券	2	266	263	1,530
6 分譲土地建物	8,786	7,678	△ 1,108	9,167
7 たな卸資産	35,097	53,765	18,667	48,324
8 繰延税金資産	55,947	35,405	△ 20,542	43,945
9 その他	27,186	31,751	4,564	31,362
10 貸倒引当金	△ 1,743	△ 2,087	△ 344	△ 1,737
II 固定資産	6,408,989	6,328,704	△ 80,285	6,315,379
A 有形固定資産	5,796,348	5,725,756	△ 70,592	5,721,341
1 建物及び構築物	2,929,536	2,867,271	△ 62,265	2,899,327
2 機械装置及び運搬具	615,694	605,401	△ 10,292	607,579
3 土地	2,014,862	2,013,872	△ 990	2,023,358
4 建設仮勘定	191,915	196,767	4,851	149,294
5 その他	44,340	42,444	△ 1,895	41,781
B 無形固定資産	115,831	120,934	5,102	110,030
1 施設利用権その他	115,751	120,934	5,182	108,563
2 連結調整勘定	79	—	△ 79	1,466
C 投資その他の資産	496,809	482,013	△ 14,795	484,008
1 投資有価証券	246,629	235,741	△ 10,888	235,378
2 長期貸付金	2,770	2,409	△ 361	2,945
3 繰延税金資産	193,870	205,233	11,362	192,612
4 その他	54,784	39,964	△ 14,819	54,531
5 貸倒引当金	△ 1,245	△ 1,334	△ 88	△ 1,460
III 繰延資産	492	92	△ 399	319
資産合計	6,821,583	6,957,206	135,623	6,782,858

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)	増 減	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)
(負債の部)				
I 流動負債	1,126,112	1,050,544	△ 75,567	1,069,255
1 支払手形及び買掛金	54,063	55,855	1,791	54,532
2 短期借入金	116,240	173,363	57,122	209,311
3 1年以内に支払う鉄道施設 購入長期未払金	141,211	141,903	691	148,189
4 未払金	333,084	178,361	△ 154,722	189,424
5 未払消費税等	8,816	10,303	1,486	10,720
6 未払法人税等	59,666	44,800	△ 14,865	24,467
7 預り連絡運賃	11,079	21,291	10,211	18,531
8 前受運賃	91,536	96,463	4,926	101,226
9 賞与引当金	76,033	36,258	△ 39,775	38,508
10 災害損失引当金	2,263	867	△ 1,396	12,491
11 その他	232,116	291,076	58,960	261,850
II 固定負債	4,313,090	4,392,467	79,377	4,355,565
1 社債	1,166,260	1,346,010	179,750	1,115,900
2 長期借入金	678,298	616,773	△ 61,525	646,928
3 鉄道施設購入 長期未払金	1,602,445	1,551,991	△ 50,453	1,694,260
4 繰延税金負債	2,478	2,472	△ 5	2,380
5 退職給付引当金	597,789	605,538	7,749	606,291
6 その他	265,818	269,679	3,861	289,804
負債合計	5,439,202	5,443,011	3,809	5,424,821
少数株主持分	25,021	—	—	28,567
(資本の部)				
I 資本金	200,000	—	—	200,000
II 資本剰余金	96,600	—	—	96,600
III 利益剰余金	984,525	—	—	962,419
IV その他有価証券評価差額金	78,542	—	—	72,748
V 自己株式	△ 2,308	—	—	△ 2,298
資本合計	1,357,359	—	—	1,329,469
負債、少数株主持分 及び資本合計	6,821,583	—	—	6,782,858
(純資産の部)				
I 株主資本	—	1,421,490	—	—
1 資本金	—	200,000	—	—
2 資本剰余金	—	96,601	—	—
3 利益剰余金	—	1,127,222	—	—
4 自己株式	—	△ 2,333	—	—
II 評価・換算差額等	—	68,321	—	—
1 その他有価証券評価差額金	—	67,809	—	—
2 繰延ヘッジ損益	—	511	—	—
III 少数株主持分	—	24,382	—	—
純資産合計	—	1,514,194	—	—
負債純資産合計	—	6,957,206	—	—

(3) - 2 比較連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期連結会計期間	当第3四半期連結会計期間	増 減	前連結会計年度
	(平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで)	(平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで)		(平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)
I 営業収益	1,939,835	1,983,815	43,979	2,592,393
II 営業費	1,600,885	1,615,655	14,769	2,196,293
1 運輸業等営業費 及び売上原価	1,242,301	1,247,189	4,888	1,701,619
2 販売費及び一般管理費	358,584	368,465	9,880	494,673
営業利益	338,949	368,159	29,209	396,099
III 営業外収益	9,083	21,161	12,078	21,708
1 受取利息及び受取配当金	1,769	1,812	42	1,814
2 持分法による投資利益	961	794	△ 166	707
3 その他	6,352	18,554	12,202	19,187
IV 営業外費用	108,651	101,973	△ 6,677	143,136
1 支払利息	102,978	98,941	△ 4,036	136,548
2 その他	5,672	3,031	△ 2,641	6,588
経常利益	239,381	287,347	47,965	274,672
V 特別利益	30,316	50,432	20,116	81,376
1 投資有価証券売却益	839	—	△ 839	857
2 工事負担金等受入額	17,748	28,964	11,216	54,145
3 その他の特別利益	11,728	21,467	9,739	26,372
VI 特別損失	39,538	38,808	△ 730	86,412
1 工事負担金等圧縮損	16,294	27,830	11,535	46,152
2 減損損失	1,502	1,347	△ 155	1,840
3 その他の特別損失	21,741	9,630	△ 12,111	38,420
税金等調整前四半期(当期)純利益	230,159	298,972	68,813	269,635
法人税、住民税 及び事業税	91,018	104,291	13,273	125,330
法人税等調整額	1,376	16,775	15,399	△ 15,682
少数株主利益	2,296	1,947	△ 349	2,412
四半期(当期)純利益	135,468	175,958	40,489	157,574

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) - 3 連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	200,000	96,600	984,525	△ 2,308	1,278,816	78,542	—	78,542	25,021	1,382,380
第3四半期連結会計期間中の 変動額										
剰余金の配当			△ 33,974		△ 33,974					△ 33,974
役員賞与			△ 242		△ 242					△ 242
四半期純利益			175,958		175,958					175,958
連結子会社増加等に伴う増加高			956		956					956
自己株式の取得				△ 27	△ 27					△ 27
自己株式の処分		1		3	4					4
株主資本以外の項目の 第3四半期連結会計期間中の 変動額(純額)						△ 10,732	511	△ 10,221	△ 639	△ 10,860
第3四半期連結会計期間中の 変動額合計	—	1	142,697	△ 24	142,674	△ 10,732	511	△ 10,221	△ 639	131,813
平成18年12月31日残高	200,000	96,601	1,127,222	△ 2,333	1,421,490	67,809	511	68,321	24,382	1,514,194

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) - 4 比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期連結会計期間	当第3四半期連結会計期間	前連結会計年度
	〔平成17年4月1日から 平成17年12月31日まで〕	〔平成18年4月1日から 平成18年12月31日まで〕	〔平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで〕
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期（当期）純利益	230,159	298,972	269,635
2 減価償却費	233,215	234,970	316,038
3 減損損失	1,502	1,347	1,840
4 長期前払費用償却費	3,443	2,976	4,942
5 退職給付引当金の増加額又は減少額	8,158	7,360	△ 532
6 受取利息及び受取配当金	△ 1,769	△ 1,812	△ 1,814
7 支払利息	102,978	98,941	136,548
8 工事負担金等受入額	△ 17,748	△ 28,964	△ 54,145
9 投資有価証券売却益	△ 839	—	△ 857
10 固定資産除却損及び圧縮損	28,641	42,366	76,331
11 売上債権の増加額又は減少額	△ 3,161	△ 9,605	△ 24,008
12 仕入債務の増加額又は減少額	25,644	△ 6,964	36,347
13 その他	△ 37,325	△ 65,825	△ 14,903
小 計	572,897	573,764	745,420
14 利息及び配当金の受取額	1,924	1,987	1,968
15 利息の支払額	△ 74,253	△ 68,216	△ 138,712
16 災害損失の支払額	△ 19,399	△ 6,291	△ 26,568
17 法人税等の支払額	△ 133,996	△ 118,045	△ 134,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	347,173	383,198	447,722
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形・無形固定資産の取得による支出	△ 266,559	△ 312,849	△ 390,438
2 有形・無形固定資産の売却による収入	13,181	24,061	33,315
3 工事負担金等による受入	55,976	52,249	63,848
4 投資有価証券の取得による支出	△ 12,543	△ 6,973	△ 17,633
5 投資有価証券の売却による収入	1,060	—	2,626
6 その他	△ 1,131	9,778	△ 1,207
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 210,015	△ 233,734	△ 309,488
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 コマーシャル・ペーパーの増加額又は減少額	△ 5,000	△ 40,000	35,000
2 長期借入れによる収入	66,500	99,114	105,739
3 社債の発行による収入	109,949	180,081	160,112
4 長期債務の返済による支出	△ 197,635	△ 157,790	△ 395,583
5 自己株式の取得による支出	△ 36	△ 27	△ 47
6 配当金の支払額	△ 29,977	△ 33,974	△ 29,977
7 その他	△ 10,061	△ 1,485	△ 16,842
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 66,262	45,917	△ 141,599
IV 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	70,895	195,382	△ 3,365
V 現金及び現金同等物の期首残高	66,781	64,373	66,781
VI 連結子会社追加等に伴う増加額	958	1,554	958
VII 現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	138,634	261,310	64,373

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	運 輸 業	駅スペース 活用事業	ショッピング・ オフィス事業	そ の 他 事 業	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,355,790	290,018	142,731	151,295	1,939,835	—	1,939,835
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,876	8,485	5,653	180,507	236,522	(236,522)	—
計	1,397,667	298,503	148,384	331,802	2,176,358	(236,522)	1,939,835
営 業 費 用	1,133,914	275,041	104,418	324,057	1,837,431	(236,545)	1,600,885
営 業 利 益	263,753	23,462	43,966	7,745	338,927	(△22)	338,949

当第3四半期連結会計期間（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	運 輸 業	駅スペース 活用事業	ショッピング・ オフィス事業	そ の 他 事 業	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,371,132	303,797	148,325	160,560	1,983,815	—	1,983,815
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,187	10,468	6,419	192,206	252,282	(252,282)	—
計	1,414,320	314,265	154,744	352,767	2,236,098	(252,282)	1,983,815
営 業 費 用	1,126,958	288,700	108,835	343,802	1,868,297	(252,641)	1,615,655
営 業 利 益	287,361	25,564	45,909	8,964	367,800	(△359)	368,159

前連結会計年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	運 輸 業	駅スペース 活用事業	ショッピング・ オフィス事業	そ の 他 事 業	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,805,406	383,903	190,466	212,617	2,592,393	—	2,592,393
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,380	11,803	7,760	277,434	353,378	(353,378)	—
計	1,861,786	395,706	198,226	490,051	2,945,772	(353,378)	2,592,393
営 業 費 用	1,564,057	365,268	144,373	474,533	2,548,232	(351,939)	2,196,293
営 業 利 益	297,728	30,438	53,853	15,518	397,539	(1,439)	396,099

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。